

【趣旨】

10月17日(火)、統合DB教育プログラムに関するインタビューの一環として、本郷事務所に長浜バイオ大学池村教授をお招きして、長浜バイオ大学におけるアノテーション教育の実際を詳細に教えて頂いた。長浜バイオ大学では、ゲノムアノテーションの教育を実践しており、今後、学生と生物学各分野の有識者との間の連携によりアノテーションの質を高めることを目指している。具体的には、学生がつけた微生物ゲノムのアノテーションに対して、生物学各分野の専門家であるベテランの先生方がチェックを行う。これにより、学生の教育が進むと同時に質の高いアノテーションが可能になると期待される。

質の高いゲノムアノテーションの実施は、統合DBセンターにおいても重要になると思われる。そこで、今後の池村教授との教育プログラムに関する連携の一環として、長浜バイオ大学のゲノムアノテーションに参加される有識者の方々との会合を開催し、アノテーションプログラムの課題等に関する議論を行いたい。

参加される先生方は現在未定である。開催日時と開催場所は、今後、池村先生と集まっていただけ先生方のご都合で決定の予定である。

以上